【市民タイムス　平成28年（2016年）4月7日（木）より】

高校生活 膨らむ夢

木曽青峰と蘇南 入学式

木曽青峰高校と蘇南高校で6日、入学式が開かれた。木曽青峰で149人、蘇南で65人が新たな学びやの門をくぐり、勉強や部活動への意欲を高めた。

木曽青峰の式では、順番に名前が呼ばれると新入生が返事をして起立し、全員起立したところで入学許可を受けた。代表して普通科の千村優花さん(15)が「夢や目標を達成するため勉学に励みたい」と宣誓した。横野秀昭校長は「感謝の心、耐える心、相手を思いやる心を持ってこそ勉強や部活動ができるようになる」と激励した。

昇降口の前に立てられた入学式の看板の前で、友人同士や親子一緒に記念撮影をする人たちがいた。森林環境科の塩原壮彦君(15)は将来、建築関係の職に就くことを希望しており「重機を運転する資格をとり、役に立てたい」と意気込みを話していた。

（土屋智彦）

緊張した様子で入場する新入生(木曽青峰高)